

大阪大学大学院薬学研究科 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開

1. 研究課題名	救急患者の重症化と体内微生物の影響に関するメタゲノム解析を用いた研究
2. 研究責任者 (所属・職位・氏名)	大阪大学大学院薬学研究科・教授・水口裕之
3. 倫理審査と承認日	【承認日】2023年4月6日 【審査】大阪大学大学院薬学研究科・薬学部臨床研究倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の承認を得て実施する。
4. 研究実施期間	2023年4月6日～2028年3月31日
5. 共同研究機関および 各施設の研究責任者 (※多機関共同研究の場合記載)	大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター・准教授・小倉裕司
6. 研究の目的・意義	腸管モデル（Caco2細胞、ヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞、ヒト生検腸オルガノイドおよびヒト生検腸オルガノイド由来細胞、等）を用いて、救急患者の重症化に関連する病原体（腸内細菌）やその代謝産物の重症病態への影響を検討する。
7. 対象となる試料・情報、その取得期間、利用方法	大阪大学医学部附属病院に収容された重症患者から採取した検体中の病原体（微生物）をメタゲノム解析で検出し、各種検体の培養結果とメタゲノム解析の結果を比較検討する。また、各種検体の培養結果とメタゲノム解析の結果を比較検討、および病原体や代謝産物の腸管バリア機能への影響を評価する。
8. 利用または提供する試料・情報の項目	調査項目は以下の如くとする。 ① 微生物の遺伝子解析結果 ② 患者背景（年齢、性別、原疾患、併存疾患、手術の有無、下痢、便秘、栄養状態など）、身体所見、血液検査データ等 ③ 便、血液、痰、髄液、尿等の検体培養の結果 ④ 合併症（腸炎、肺炎、菌血症等）、予後
9. 研究対象者またはその代理人の求めにより、研究対象者が識別される資料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法	ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせいただければ、研究対象から削除いたします。
10. 研究資金・利益相反	研究資金：科学研究費補助金 基盤研究B 利益相反：利益相反については遵守する
11. お問い合わせ先	大阪大学大学院薬学研究科・教授・水口裕之 mizuguch@phs.osaka-u.ac.jpまでご連絡ください。